

平成 29 年度 公益財団法人 いのちの森文化財団 事業計画書

(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

健康社会教育事業（講座・講演・フォーラムの開催）

健康的な社会生活を送る為の講座の開催。ガン専門病院名誉院長の帯津良一先生、気功の第一人者の中健次郎先生、高野山阿闍梨の宮島基行先生、感覚感知学研究家の細金勝治先生の講座を開催する。

1. いのち学講座 4回(3月18日～23日/6月16日～21日/9月16日～21日/11月10日～15日)

講師 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長) 講演・講座・気功

2. 気功合宿 2回(12月29日～1月3日、8月)

講師 中健次郎先生(気功第一人者) 気功の実習・講演

3. 心の探求 2回(1月7日～9日、8月25日～27日)

講師 宮島基行先生(高野山真言宗阿闍梨・南山流声明第一人者)

人間の悩みの根元を追求しつづけている宮島師の心を解く講座

4. 直観力養成講座 2回(4月、11月)

講師 細金勝治先生(感覚感知学研究者、有限会社ホソガネ工務店代表取締役)

直観・閃きのしくみを学び、本物を見極める目を養い、本当の自分に素直に生きる実践を学ぶ講座

5. 高齢者の生きがい創造事業

高齢者の生きがいを創造する生涯学習事業の計画を実現するため、平成 26 年度に土地及び建物2棟を取得しており、平成 27 年度改修工事を行った「森のいずみ」、「森のことり」の2棟では、高齢者の生きがい創造を含め、青少年の育成および生活指導を行うなどのさまざまな生涯学習事業を行い、誰もが迎える終末をいきいきと過ごしていく為、生きる意味、死生観などの学びを深める講座を開催する。その一つとして、養生塾講座を開催。参加対象は高齢者を中心に高齢者以外の方も参加可能とする。

- ・ 養生塾 4回(3月18日～23日/6月16日～21日/9月16日～21日/11月10日～15日)

講師 帯津良一先生(帯津三敬病院名誉院長)

講演・Q&A・食事の講座・心の持ち方・気功の実習など。

また、平成 33 年度事業開始を目指し、基金を募りながら、関係行政機関・関係団体などと折衝を行い、高齢者の生きがい創造のための老人福祉施設の設立の準備を進める。

文化事業（ワークショップ）

生体エネルギーと心の仕組み、日本文化の源流を訪ねるワークショップ

1. 日本文化講座ーわび・さびの世界を味わう 茶道を学ぶ

2月 講師 山下宗洋先生（茶道裏千家準教授）

青少年育成事業（環境保全と里山文化・日本文化の継承、意識教育講座）

1. いのちの森青少年育成公開講座（多数の講師による公開学習会を概ね月1回開催する。）

多彩な講師陣による青少年育成講座。医療、音楽、建築、伝統文化、農業、経済、歴史、人間学、哲学、経営、茶道など様々な分野の学びをとおして心の成長を図る講座。

1月 中健次郎 先生(気功家・鍼灸師)

8月 中健次郎 先生(気功家・鍼灸師)

12月 高野道隆先生（元会社役員）茶道の体感講座

2.自然観察会と植樹 2回（5月・10月）

戸隠奥社散策 飯綱山清掃登山 講師 塩澤研一（いのちの森文化財団副代表理事）

信州の美しい自然観察をとおして環境問題を考える講座と実習・清掃活動も同時に行う。

また信州の歴史と文化を学ぶ講座を開催。春は飯綱高原のサクラの植樹。

3.コケ玉グリーンアートセラピー 随時開催

講師 塩澤みどり（意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事）

信州に自生する実生の植物の採集と観察。コケの観察と採集の後、アートセラピーとしてのコケ玉教室を開催する。

4.リーダーシップセミナー 随時開催

講師 塩澤みどり（意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事）

青少年育成講座の一環としてリーダーシップを養う教育カウンセラーによる実習

5.東日本大震災支援

東日本大震災支援のため指定寄付金を募り、福島第一原発の事故の被災地である福島県南相馬市の保育園などを中心に、飯綱高原の自然農法野菜を支援物資としてお届けする。

6. 青少年育成基金

近年うつ、ひきこもり、不登校の青少年が増加しているが、経済的事情により社会復帰や自立のための教育を受けることが困難な方が増えてきている。自立・社会復帰を果たしたいという希望のある方々には、できる限り自立できる段階までの教育を受けられるように基金を募集し、支援を行う。現状では、青少年育成公開講座や青少年育成・自立支援個別相談事業の費用に支出する。

自立支援・社会復帰支援事業

社会的に自立が出来ない青少年に対する支援活動。

1. 青少年育成・自立支援個別相談事業

相談者：塩澤みどり(当財団代表理事・心理教育カウンセラー)他

アドバイザー医師：巽信夫(精神科医師、前信州大学医学部助教授)

対象：不登校、ひきこもり、ニートなどで悩んでいる本人および家族。

相談者は長年、青少年育成に関わってきた経験に基づき、人間関係や日常生活のことなど可能な範囲で情報提供または助言を行い、相談内容に応じては、医療機関や支援機関や専門家を紹介することを通じて、自立支援・社会復帰支援を行っていく。

2. 「心の病とやさしい心理学講座」 2回（4月、10月）

講師 井上弘寿 先生（精神科医師・自治医科大学精神科助教）

塩澤みどり（意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事）

精神科医と意識教育カウンセラーによる勉強会

3. 脳と心の勉強会 2回（5月20日～21日、10月28日～29日）

講師 久間祥多 先生（脳神経外科医）

脳の仕組みと働きを学ぶことを通して自立へのモチベーションを上げる講座

4. 内観セミナー 随時

講師 塩澤研一（日本内観学会会員）

深く自分と他者との関係性を追求する内観療法を用いたワークショップ

4泊5日から7泊8日までのコースを設定

5. カウンセリング 随時

講師 塩澤みどり（意識教育カウンセラー・ケアリスナー・いのちの森文化財団代表理事）

6. 自然農園体験学習と援農ボランティアへの支援活動

（長野市社会福祉協議会主催のサマーチャレンジボランティアへの協力含む）

自然農法をとおしていのちの営みと繋がりを学ぶ実践講座

7月20日～8月25日

指導員 山下薫（水輪ナチュラルファーム 代表取締役）、市川侑次郎、小泉友邦

情報提供事業（環境問題を基軸に意識の変容を迫る啓蒙事業）

1. いのちの森通信の発行 年4回 4,500部 A3版 4p

執筆 帯津良一（帯津三敬病院名誉院長）他多数の執筆者による人間学、心・脳の働きと人間の行動、健康、人生観などを通して「共生」への意識を高める啓蒙事業。

【備考】 講座内容の変更、講座日時の変更、または急な講座の開催・中止・延期などは代表理事及び副代表理事の判断に一任する。